

# BIOS マニュアル

---

## BIOS セットアップユーティリティとは

BIOS セットアップユーティリティとは BIOS の設定を確認・変更するためのツールです。セットアップユーティリティは、本体に内蔵されているマザーボード上のフラッシュメモリに格納されています。

このユーティリティで定義されている設定情報は、CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に格納されています。この設定情報は、マザーボードに搭載されているバッテリーによって保存されているため、コンピュータの電源を OFF・リセットしても消えることはありません。

また、このユーティリティは、コンピュータが起動するたびに設定情報のチェックを行います。保存されている設定情報と接続されているハードウェアが異なるなどした場合に、自動的にセットアップユーティリティを実行するように要求することがあります。

### 注意事項

BIOS の設定を間違えると、深刻なトラブルの原因になります。BIOS の設定を変更する場合は細心の注意を払ってください。

このマニュアルの内容がわからない・わかりにくい場合は、BIOS の設定を変更しないことを推奨いたします。

## 目次

BIOS セットアップユーティリティとは .....	1
基本操作 .....	3
● BIOS セットアップユーティリティを起動する.....	3
● BIOS セットアップユーティリティを操作する.....	3
● BIOS を初期化する .....	4
● 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する .....	4
● 設定を保存せずに、BIOS セットアップユーティリティを終了する.....	4
高度な操作 .....	5
● ビデオメモリ容量の変更.....	5
● デバイスの起動順位を設定する .....	5
● パスワードを設定・削除する .....	6
参考.....	8

## 基本操作

- BIOS セットアップユーティリティを起動する
  1. コンピュータの電源を入れます。
  2. ONKYO ロゴ画面が表示されたら、[ Delete] キーを押します。
  3. BIOS セットアップユーティリティが起動します。
  
- BIOS セットアップユーティリティを操作する

↑ / ↓	アイテムを選択します。
← / →	メニューを選択します。
+ / -	値の変更をします。
F1	ヘルプを表示します(英語)。
F9	工場出荷時の設定をロードします。
F10	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
ESC	セットアップユーティリティ もしくは メニューを終了します。
Enter	選択 もしくは サブメニューを表示します。

- BIOS を初期化する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Load Default Settings” を選択し、[Enter] キーを押します。
3. “Load Default Settings?”が表示されたら、“OK” を選択し [Enter] キーを押します。
4. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

- 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Save & Exit Setup ”を選択し、[ Enter ] キーを押します。
3. “Save & Exit Setup?” と表示されたら、“OK” を選択し [ Enter ] キーを押します。
4. BIOS セットアップユーティリティが終了します。

- 設定を保存せずに、BIOS セットアップユーティリティを終了する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Exit Without Saving ”を選択し、[ Enter ] キーを押します。
3. “ Exit Without Saving?” が表示されたら” OK “ を選択し、[ Enter ] キーを押します。
4. BIOS セットアップユーティリティが終了します。

## 高度な操作

### ● ビデオメモリ容量の変更

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Advanced Chipset Setup “ を選択し、[ Enter ] キーを押します。
3. “Share Memory Auto Detection”を選択し、[ Enter ] キーを押します。
4. “Disabled”を選択し、[ Enter ] キーを押します。
5. “Share Memory Size” を選択し、[ Enter ] キーを押します。
6. 設定したい容量を選択し、[ Enter ] キーを押します。

### ● デバイスの起動順位を設定する

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Advanced Setup “ を選択し、[ Enter ] キーを押します。
3. 下記のメニューのうち、変更したい項目を選択し、[ Enter ] キーを押します。

1st Boot Device	最初にブートするデバイスのタイプを指定します。
2nd Boot Device	2 番目にブートするデバイスのタイプを指定します。
3rd Boot Device	3 番目にブートするデバイスのタイプを指定します。
▶ Hard Disk Drives	優先してブートするハードディスクを選択します。
▶ Removable Drives	優先してブートするリムーバブルドライブを選択します。
▶ CD/DVD Drives	優先してブートするオプティカルドライブを選択します。

(注意) 製品に接続されているドライブに応じて表示されるメニューは変化します。
4. 優先して起動したいデバイスを選択して[Enter]キーを押します。
5. ▶付きのメニューを選択した場合にはドライブの一覧が表示されますので、起動順位を変更したいドライブを選択して[Enter]キーを押します。
6. 変更可能なドライブの一覧が表示されますので、ドライブを選択して選択して[Enter]キーを押します。
7. 必要に応じて、3～6 の作業を繰り返してください。

- パスワードを設定・削除する

パスワードを設定することにより、BIOS セットアップユーティリティの起動・パソコン起動時の HDD へのアクセスを制限できます。ユーザーパスワードを設定できるのは管理者のみで、管理者パスワードが設定されていない場合にはユーザーパスワードの設定を行うことはできません。

[管理者パスワードの設定]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Supervisor Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
3. “ Change Supervisor Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. “ Enter New Password ” に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。  
“ Confirm New Password ” に先ほどと同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
5. “ Password installed. ”と表示されますので、[Enter]キーを押します。

[管理者パスワードの削除]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Supervisor Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
3. “ Change Supervisor Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. ” Enter New Password “で空欄のまま[Enter]キーを押します。
5. “ Password uninstalled. ”と表示されますので、[Enter]キーを押します。

[ユーザーパスワードの設定]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ User Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
3. “ Change User Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. “ Enter New Password ” に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。  
“ Confirm New Password ” に先ほどと同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
5. “ Password installed. ”と表示されますので、[Enter]キーを押します。

[ユーザーパスワードの削除]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ User Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
3. “ Change User Password ” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. ” Enter New Password “で空欄のまま[Enter]キーを押します。
5. “ Password uninstalled. ”と表示されますので、[Enter]キーを押します。

**パスワード忘れについて**

パスワードを忘れると、コンピュータの起動・ハードディスクへのアクセスができなくなります。

User Password を忘れた場合は、Supervisor Password で BIOS セットアップユーティリティを起動して、User Password を再設定してください。

Supervisor Password を忘れた場合は、修理(有償)が必要となります。無償修理期間であっても有償となりますので、ご注意ください。

**参考**

Standard CMOS Setup	Date	日付の表示及び設定を行います
	Time	時刻の表示及び設定を行います
	System Information	CPU・メモリ・BIOS 等の情報を表示します
Advanced Setup	Thermal Management	CPU が持つ温度管理機能の設定を行います
	TM Status	CPU が持つ温度管理機能を表示します
	Limit CPUID MaxVal	拡張 CPUID の設定を行います <sup>(注1)</sup>
	Enhanced Halt(C1E)	CPU の C1E ステートの設定を行います
	Intel XD Bit	CPU の Execute Disable Bit の設定を行います
	Intel EIST	CPU の拡張版スピードステップの設定を行います
	Quick Power on Self Test	パワーオンセルフテストの設定を行います
	Boot Up Numlock Status	パワーオン時の NumLock の状態を設定します
	APIC Mode	拡張割り込みコントローラの設定を行います
	1st Boot Device	デバイスの起動順位を設定します
	2nd Boot Device	
	3rd Boot Device	
	Hard Disk Drives	
	Removable Drives	
	CD/DVD Drives	
	Boot Other Device	上記以外のデバイスからの起動の設定をします
Advanced Chipset Setup	Memory Timing	DRAM に関する設定項目です。 <sup>(注1)</sup>
	Memory Remap Feature	
	HDMI AUDIO	HDMI 用オーディオ機能の設定を行います
	Share Memory Auto Detection	ビデオメモリサイズの設定を行います
	Share Memory Size	



Integrated Peripherals	OnBoard S-ATA Controller	SATA コントローラの設定を行います
	SATA Mode select	SATA の動作モードを設定します。
	OnBoard AUDIO Function	オーディオ機能の設定を行います
	OnBoard LAN Function	LAN コントローラの設定を行います
	OnBoard LAN Boot ROM	LAN からの起動の設定を行います
	OnBoard CIR Port	本体内蔵赤外線ポートの設定を行います
	Internal Speaker	本体内蔵スピーカーの設定を行います
	Hybrid SLI support	本製品ではサポートしていない機能です。
Power Management	ACPI Suspend Type	サスペンドの種類の設定を行います
	Soft-off by PWR-BTTN	パワーボタンの設定を行います
	PWRON After PWR-Fail	AC 供給遮断→復帰後の電源の動作を設定します
	Resume By PCI-PCI-E/Lan PME	スタンバイから復帰する為のイベントの設定を行います
	Resume By USB(S3)	
	Resume By RTC Alarm	
PC Health Status	Smart Fan Function	スマートファン機能の設定を行います(注1)
	System Temperature	システムの温度情報、ファンの回転速度情報、CPU・メモリの電圧情報等を表示します
	CPU FAN Speed	
	SYS FAN Speed	
	CPU Vcore	
	VDIMM	
Frequency/Voltage	PCIE Spread Spectrum	PCIE のクロックを設定します(注1)
Load Default Settings		すべての設定を初期値に戻します
Supervisor Password	Change Supervisor Password	管理者パスワードを設定します
User Password	Change User Password	ユーザーパスワードを設定します
Save & Exit Setup		設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します
Exit Without Saving		設定を破棄して、BIOS セットアップユーティリティを終了します

(注1) これらの設定は変更せずにご使用ください